

生活衛生おかやま

題字：岡山県知事 石井 正弘

第52号

編集・発行

(公財)岡山県生活衛生営業指導センター

理事長 中嶋 實人

岡山市北区石関町2-1

TEL・FAX (086) 222-3598

<http://www.seiei.or.jp/okayama>岡山城
(別名 烏城)

ごあいさつ

(公財)岡山県生活衛生営業指導センター

理事長 なか しま じつ と
中嶋 實人

暑中お見舞い申し上げます。

生活衛生関係営業の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、関係行政機関はもとより、(株)日本政策金融公庫をはじめとする関係団体、各生活衛生同業組合の皆様方には、当指導センターの事業推進に格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、景気はと申しますと、6月の月例経済報告によりますと、「依然として厳しい状況にあるものの、復興需要等を背景として、緩やかに回復しつつある。個人消費は、緩やかに増加している。」とされているものの、欧州政府債務危機、株価の下落、長引く円高など不安材料も多く、動向に注意が必要です。また、国会では、社会保障と税の一体改革にかかる増税法案に関する議論が大詰めを迎えています。今後の日常生活や生衛業界にとっても大きな影響を受けるものと危惧します。

生衛業界の現状は、売上額の減少等による経営の圧迫、経営者の高齢化、事業承継の困難性、生衛業施設数及び組合加入者の漸減など深刻な課題が山積しています。

こうした情勢の中、当指導センターは、公益法人制度改革に伴い、岡山県知事から公益認定を受け平成24年4月に公益財団法人へ移行いたしました。今後は、行政機関、関係組合・団体等との連携を一層密にし、公益法人としての社会的信用に努め、自発的な公益活動を促進しなければならないと考えております。

また、生衛業の相談指導事業、後継者育成支援事業、地域生活支援事業、各種研修会・講習会の開催、食品リサイクル推進事業、情報提供等の事業を積極的に推進し、生衛業の経営の健全化、衛生水準の向上に努めてまいります。皆様方のご支援、ご協力をよろしく願います。

最後に、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、ごあいさつといたします。



ごあいさつ

岡山県保健福祉部生活衛生課 課長 **はな おか しん いち**
花 岡 信 一

皆様方には、日頃から生活衛生行政の推進に多大なご支援とご協力を賜っているところであり、厚くお礼を申し上げます。

生活衛生関係営業は、地域に密着し、県民生活の向上と地域経済の活性化に重要な役割を果たしており、それぞれの営業において、衛生水準の維持向上に日々取り組んでおられる皆様方のご努力に対しまして、敬意を表するところであります。

さて、生活衛生関係営業を取り巻く環境は、長引く景気低迷という経済情勢、消費者の生活様式や価値観の多様化に加え、後継技術者不足、組合離れ、さらに同業者間や異業態との競争の激化など、大変厳しい状況にあります。

このような中であって、消費者の「安全」・「安心」に対する関心はますます高まっており、「安全な生活衛生サービスの提供」へ向けた一層の取り組みが必要であると考えております。

県におきましても、食の安全・安心について総合的かつ計画的に推進するための「岡山県食の安全・安心推進計画」を今年度改定し、より一層の施策の推進を図るとともに、入浴施設における「レジオネラ症の防止」等についても積極的に取り組んでいるところであります。

また、県では、「安全・安心な地域づくり」「将来を担う人づくり」「発展につながる産業づくり」「豊かで潤いのある暮らしづくり」を四つの基本戦略に掲げた「第3次おかやま夢づくりプラン」が4月からスタートしました。

岡山らしさあふれる先進的な政策「岡山モデル」の展開を図り「暮らしやすさ日本一」の岡山の実現を目指してまいりますので、今後とも皆様方のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

皆様方におかれましては、今後とも生活衛生関係営業の健全な発展と衛生水準の維持向上に一層積極的に取り組まれますよう期待しております。

終わりに、皆様方のご健勝とますますのご発展を祈念いたしましてご挨拶いたします。



ごあいさつ

日本政策金融公庫 岡山支店
国民生活事業統轄 **その だ なお ひろ**
園 田 尚 宏

盛夏の候 生活衛生関係営業を営む皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また平素は当公庫の業務につきまして、日頃から格別の理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を顧みますと、東日本大震災の影響や欧州の経済危機そして記録的な円高等で、消費マインドの悪化が起り、経営環境の厳しさが強まりました。

こうした中であって生活衛生営業の皆様にとりまして、少しずつ経営環境を取り巻く変化が生じております。一つは、いよいよ団塊の世代の皆様が65歳を迎え、第一線を退いていっているということでもあります。このことは、今までのお客様層が大きく変化していくことを意味しています。この数はこの数年間で約800万人といわれております。二つ目は、相次ぐ世界的不況や自然災害でお客様のニーズがはっきり変化してきたということでもあります。時代が大きく変わっていくこの時期、経営方針や判断、ビジネスモデルの再点検といったことが、大変重要なものとなっております。

日本公庫におきましては、引き続き「東日本大震災に関する特別相談窓口」や『『生活対策』中小企業金融緊急特別相談』等で、セーフティネット機能を発揮し、融資や返済相談への柔軟な対応を実施し、皆様の状況を踏まえた迅速かつ親身な対応に誠心誠意努めております。

日本公庫は、環境衛生金融公庫の時代から、生活衛生関係営業を営む皆様の身近な金融機関としてご利用いただきに参りました。今年度も資金繰りの支援を更に強化するため、振興事業貸付の改正や生活衛生改善貸付の拡充の延長など、柔軟な対応を行っております。

また、今年度から、ご融資時の金利体系を変更し、担保等の保全状況に応じて異なる利率が適用されるようになりました。振興事業貸付との組み合わせによっては、一番低いもので年0.55%からの金利が適用されることもあります。また事業計画等の確認を受けた方は、更に年0.15%の引き下げがあります。少し複雑な制度となっておりますので、お気軽にご相談をいただけたらと思います。

今後も、生活衛生同業組合など関係機関との連携を大切に、これまで以上に情報提供機能の専門性を高めるなど、皆様の視点に立ったサービスの一層の向上に取り組んで参りますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝と事業のご発展を心から祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

平成24年度 指導センター事業計画

当指導センターの平成24年度事業計画及び予算が、去る3月21日(水)に開催された評議員会及び理事会において承認されました。

平成24年度は次の事業を推進することが決まりました。

1. 相談、助言等指導事業
 - (1)生活衛生営業融資の指導事業
 - ①生活衛生関係営業経営改善資金融資指導及び審査事業
 - ②一般貸付・振興事業貸付等の融資指導
 - (2)地区生活衛生営業相談指導事業
 - (3)相談指導顧問設置事業
 - ①企業経営診断
 - ②法律相談
 - ③税務相談
 - (4)経営指導員活動事業
2. 日本政策金融公庫融資推薦事業
 一般貸付制度を利用する生衛業者への推薦書交付事務
3. 後継者育成支援事業
 若年者の生衛業に対する職業観の醸成と生衛業への就職の促進を図り、生衛業界における後継者の育成に資する。
 - (1)「出前セミナー」、「体験学習」、「職場体験」、「イメージアップセミナー」の実施
 - (2)アンケート調査の実施
4. 健康・福祉対策推進事業
 - (1)健康入浴推進事業
 - (2)食品リサイクル推進事業
 - (3)地域生活支援事業
 - (4)クリーニング包装材等リサイクル推進事業
5. 振興事業
 - (1)岡山県生活衛生営業振興助成補助金事業
 - (2)24年度振興計画変更認定申請及び各種振興事業の支援
6. 標準営業約款事業
 理容、美容、クリーニング、一般飲食店業種の店舗の登録促進及び普及啓発
7. 研修会、講習会事業
 - (1)クリーニング師研修会及び業務従事者講習会
 - (2)経営特別相談員研修会
8. 広報事業
 - (1)広報紙「生衛おかやま」を年2回(7月、1月)発行
 - (2)ホームページでの利用者・消費者への情報提供
 - (3)啓発用ビデオ等の貸出
9. 組合加入促進事業
 広報紙、ホームページ等の活用や各種相談事業に併せて、生活衛生同業組合の紹介及び組合への加入促進並びに組合の育成

指導センターのホームページをご活用ください。

(公財)岡山県生活衛生営業指導センターのホームページは、随時更新し、新しい情報を提供しています。

<http://www.seiei.or.jp/okayama/>



マークご存じですか？

Safety 安全

Sマークの店は損害賠償責任保険加入済み。
だから万一の事故にもきちんと対応できます。

Standard 安心

Sマークの店はサービス内容をはっきり揭示。
安心できるサービスをお約束します。

Sanitation 清潔

Sマークの店は施設・設備の一定の基準を守って、
衛生管理をきちんと行っています。

厚生労働大臣認可

Sマークの店は「標準営業約款にしたがって営業します」と宣言して、厚生労働大臣に認められたお店です。



理容店



美容店



クリーニング店



めん類店



一般飲食店

これからも Sマークの店を応援してください!

お問い合わせ先 (公財)岡山県生活衛生営業指導センター
TEL (086) 222-3598

平成24年度 生活衛生営業経営特別相談員名簿

合計70名 (24.7.1現在)

業種	氏名
理容	太田佳徳
	太田芳幸
	角木清人
	佐竹茂
	辻秀行
	綱島勝也
	旗田順子
	日下正一
	藤枝周平
	辺見博之
	松本博
	水島毅
	山下秀光
	横山俊昭
和田清	
興行	水川満
クリーニング	中西道義
	平田二郎
	宮井仁士
	森上順二
	山田光昭
公衆浴場業	石岡真代
美容	北村正憲
	近藤孝規
	塩出利明
	鳥谷長宗
	山奥豊
	和佐田歩

業種	氏名	
旅館ホテル	永井昭男	
	峯平隆弘	
	山田典之	
食肉	大西一正	
	岡崎愛策	
	木村幸恵	
	工藤清秀	
	熊沢孝是	
	櫃本治美	
	細田一郎	
	折田謙司	
	笠原好志子	
	河内相子	
鮨商	佐故昇一	
	竹内実	
	飲食業	上野泰照
		宇治橋秀一
		大森雅之
		小野弘
妹尾一子		
中西清次		
浪尾良平		
西村弘美		
畑靖之		
本間健夫		
松田久男		
三宅太郎		

業種	氏名
料理業	大久保隼佑
	大熊克子
	早川信義
	宮脇豪
喫茶飲食	井上敦子
	小合健司
	長沼真智子
	森尚喜
	森元茂夫
	山本享
食鳥肉販売業	荒川弘
	川野太
	長尾順一
社交料飲	貞光隆
	寺川務

(五十音順)

経営、融資等のことなら
お気軽に
ご相談ください。

関係機関名簿

今後ともよろしくお願いします。(敬称略)

(24.7.1現在)

○(株)日本政策金融公庫

岡山支店	国民生活事業統轄 融資第一課長 融資第二課長
倉敷支店	支店長 融資課長
津山支店	支店長 融資課長
福山支店	支店長 融資第一課長 融資第二課長

園田 尚宏
瀧澤 真也
古賀 隆二
政岡 俊則
藤山 准一
緒方 広幸
原 良平
川上 修
天崎 渉
奥川 智之

○岡山県

保健福祉部長	佐々木 健
生活衛生課 課長	花岡 信一
副課長	丸川 隆志
生活営業指導班	
総括副参事(班長)	和田 洋之
主任	堂本 恵子
主任	池内 逸恵

○(公財)岡山県生活衛生営業指導センター

事務局長	三宅 道信
経営指導員	和田 洋
経営指導員	岡崎 清人
臨時職員	森本真理子

岡山県からのお知らせ



岡山県マスコット「ももっち」と「うらっち」

生のお肉に注意して食中毒を予防しましょう!!

例年、牛肉や鶏肉の生食などが原因で食中毒が起きており、原因のほとんどは腸管出血性大腸菌（O157、O111等）やカンピロバクターです。新鮮なものであってもこれらの菌が付着していることがあり、生で食べれば食中毒になる可能性があります。

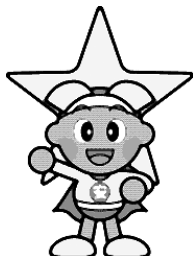
昨年度、富山県など焼肉チェーン店で起きた腸管出血性大腸菌食中毒事件をきっかけに、生食用食肉には成分規格が定められ、いわゆるユッケ、牛タタキ、牛刺し、タルタルステーキなどは、加工、調理基準を満たさないとお店で提供することはできなくなっています。

また、牛レバーについては、レバーの内部に腸管出血性大腸菌が存在することがわかり、今のところ生で食べないことでしか予防する方法がないため、平成24年7月から生食用で提供することはできなくなりました。

一般的に食肉の生食は食中毒のリスクがあります。このため、たとえ生食用としての基準を満たしている食肉であっても、子どもや高齢者など抵抗力の弱い人には、提供しないようにしましょう。

お肉による食中毒を予防するためには、次のことがポイントです。

生食を避ける



子どもや高齢者など抵抗力の弱い人は食べないようにしましょう。

菌をつけない



手洗い、調理器具の洗浄・消毒の徹底をしましょう。

加熱する



加熱の目安は、75℃以上、1分以上です。

食肉は十分に加熱すれば、おいしく安全に食べられる栄養価の高い食品です。これらの予防法に注意して、食中毒を防止しましょう。

クリーニング師研修及び業務従事者講習のお知らせ

クリーニング師研修、業務従事者講習につきましては、本年度も全県を対象に実施します。

当該研修及び講習は、クリーニング業法で必ず三年に一度受講することが義務付けられています。

本年度は、岡山市、倉敷市で開催予定です。

また、特別管理産業廃棄物管理責任者講習会も開催予定です。

対象営業者の方には、当指導センターからお知らせします。

組 合 だ よ い

岡山県理容生活衛生同業組合から

中国5県組合「就活へアー」推進講師養成研修会

平成23年12月19日(月)、理容会館3階大ホールにて開催しました。中国5県から3人ずつ合計15名の県講師が参加しました。この講習会は、就職活動をこれからするであろう、若しくは現在行っている学生を対象に就活に適した髪型・身だしなみ等を理容師が適切にアプローチ&サポートができるようにと全国理容連合会がマニュアル化したものです。参加した各県講師も地元で行う講習会を想定しながら受講しました。人生の出発点である就活に理容師も関わることで生涯を通じての顧客として、お付き合いができると思います。



岡山県美容生活衛生同業組合から

第52回岡山県美容技術コンクール開催!!

平成24年6月11日(月)、岡山国際ホテルにおきまして第52回美容技術コンクールが開催されました。

今回は、ワインディング競技109名、フリースタイル・カット競技48名、ストリートカット競技11名、カット&ブロー競技47名、ヘアスタイル競技7名、留袖着付競技13名、中振袖着付競技(無資格)12名、中振袖着付競技(有資格)3名、メイク競技6名のエントリーで総勢256名の選手が日頃の練習の成果を遺憾無く発揮されたことと思います。

岡山支部二宮ひかりさんの元気の良い選手宣誓で競技が始まり、どの競技も白熱した戦いが繰り広げられ、活気溢れるすばらしいコンクールとなりました。



岡山県鮪商生活衛生同業組合から

全すし連 中・四国ブロック総会代表者会議 岡山で開催

去る5月29日(火)、岡山後楽園の鶴鳴館で中・四国ブロック総会代表者会議が開催されました。会議には、井上正典全すし連副会長、各県の理事長をはじめ多数の役員の方々の出席をいただきました。君が代斉唱から始まり、和やかななかにも実りあるご発言が多数あり、大変有意義な代表者会議となりました。組合員、賛助会の皆様にもお手伝いいただき心から感謝申し上げます。

代表者会議に引き続いて、会場を岡山ワシントンホテルプラザ11階の吉祥に移し、懇親会が盛大に開催されました。来賓に、石井岡山県知事、高谷岡山市長、堀川岡山県農業中央会会長をはじめ多数のご出席をいただき、総勢65名を超える参加となりました。乾杯のご発声は若林岡山商工会議所副会頭におとりいただき、さわやかな会話で笑顔あふれる「かんぱ〜い」の音頭のもと、和気藹々のたいへん和やかな懇親会になりました。



岡山県喫茶飲食生活衛生同業組合から

全国各地から参加されたたくさんの組合員の方々に……

岡山らしいおもてなしを一。

ウエルカムドリンク 無料提供!

喫茶飲食組合では、6月14日(木)開催された全旅連全国大会・岡山大会に協力して、後楽園でのウエルカムドリンクを無料提供しました。喫茶飲食組合と連携事業も実施している旅館ホテル組合の全国大会開催と聞き、大会成功のためにこの機会に協力をお引き受けしました。

後楽園・鶴鳴館の館内と庭園に休憩所を設け、「コーヒー」「ジンジャーティー」「お茶」を無料提供しました。散策をすませたグループが次々と休憩所に来られ、約500杯の飲み物を提供しました。

当日は晴天で、とても暑い日でしたが、コーヒーやお茶よりもジンジャーティーに人気が集まり、旅館ホテル組合員の参加者と飲み物に関する嗜好などの会話もはずみ、喫茶飲食組合員に活用できる情報を得ることも出来ました。



岡山県興行生活衛生同業組合から



「あなたへ」

妻の故郷への旅。多くの人々との出会い。
そこには妻の本当の願いがありました…。

北陸のある刑務所の指導技官・倉島英二のもとに、ある日、亡き妻・洋子が遺した絵手紙が届く。

そこには、“故郷の海を訪れ、散骨して欲しい”との願いが記されていた。

妻の故郷を目指すなかで出会う多くの人々。彼らと心を通わせ、彼らの家族や夫婦の悩みや想いに触れていくうちに蘇る、洋子との心温かくも何気ない日常の記憶の数々。

様々な思いを胸に目的地に辿り着いた英二は、遺言に従い散骨する。彼に届いた妻の本当の想いとは――。

出演：高倉健 田中裕子 佐藤浩市 ビートたけし

【シニア割引サービス】

60歳以上の方 1,000円

毎日、いつでも特別料金「1,000円」でご覧いただけます。

【高校生友情プライス】

高校生3人以上なら、1人1,000円

高校生3人以上のグループで、同一作品を同時にご覧になれる場合に限りです。

8月25日公開

岡山メルパ、TOHOシネマズ岡南、
MOVIX倉敷

岡山県生活衛生同業組合一覧表

平成24年7月1日現在

組 合 名	代 表 者	所 在 地	電 話	F A X
岡山県 理 容 生活衛生同業組合	理事長 中原 一郎	〒700-0807 岡山市北区南方2-3-37	086-225-3071	086-231-9206
岡山県 興 行 生活衛生同業組合	組合長 福武 義修	〒700-0023 岡山市北区駅前町1-6-1	086-221-0114	086-223-8847
岡山県 クリーニング 生活衛生同業組合	理事長 大本 達也	〒700-0861 岡山市北区清輝橋2-1-6	086-224-8530	086-224-8558
岡山県 公衆浴場業 生活衛生同業組合	理事長 空中 隆博	〒700-0822 岡山市北区表町3-18-52	086-232-0976	086-232-0976
岡山県 美 容 生活衛生同業組合	理事長 中嶋 實人	〒700-0022 岡山市北区岩田町1-16	086-222-3221	086-223-7455
岡山県 旅館ホテル 生活衛生同業組合	理事長 白井正一郎	〒700-0812 岡山市北区出石町1-2-4-201	086-233-5583	086-233-5880
岡山県 食 肉 生活衛生同業組合	理事長 大本 皓一	〒703-8285 岡山市中区桜橋1-2-43	086-270-2911	086-270-2955
岡山県 鮪 商 生活衛生同業組合	理事長 高橋 啓一	〒700-0913 岡山市北区大供1-4-15	086-223-7779	086-223-7790
岡山県 飲食業 生活衛生同業組合	理事長 守屋 博司	〒700-0836 岡山市北区中央町9-20	086-222-7525	086-222-6365
岡山県 料理業 生活衛生同業組合	理事長 横山 昌弘	〒700-0807 岡山市北区南方3-8-23	086-231-4797	086-231-4797
岡山県 喫茶飲食 生活衛生同業組合	理事長 藤家 省吾	〒700-0821 岡山市北区中山下2-7-51	086-222-8014	086-222-8014
岡山県 食鳥肉販売業 生活衛生同業組合	理事長 才野 啓一	〒703-8262 岡山市中区福泊150-10	086-276-6361	086-276-4838
岡山県 社交料飲 生活衛生同業組合	理事長 白木 三吉	〒700-0822 岡山市北区表町3-6-9	086-223-1782	086-223-1782